

2017年度 第5回 相馬範子先生学習会のお知らせ

主催：NPO 法人ムーミンの会 つむぎ子ども教室

# 手の働きを育てる

～手の巧緻性を高めるために～



障がいや発達に遅れがある子どもたちのほとんどが上手に道具を使えません。それは、手先が不器用な子どもが多いからではないでしょうか？生活の助けとなる道具を使えるようにしていくために必要なこととは何でしょうか？しかし、手の働きのみを考えて対応しようとしても、なかなかうまくいかない場合があるのが実状です。

今回は脳の働きと手の関係、また運動発達との関連なども学びたいと思います。

前半の講義を受け、後半のグループワークで個々のケースを出し合いながら実践に活かせるようにしていきましょう。

皆さまのご参加をお待ちしております。



●日時：10月17日(火) 10:00～12:00

●場所：なかまの杜4階ホール

〒220-0055 横浜市西区浜松町10-10 相鉄線西横浜駅よりすぐ

●資料代：・NPO 法人ムーミンの会会員の方  
・会員以外の方

500円

1,000円

## <内容>

9:45～ 受付開始

10:00～ 講義：相馬範子先生

10:40～ グループワーク

11:20～ 質疑応答

●申込締切:10/11(水)まで TEL/FAX/MAIL にて  
申し込みしてください。

●お問合せ:児童発達支援・放課後等デイサービス  
つむぎ子ども教室

横浜市 西区 久保町 10-9

TEL:045-253-1203 FAX:045-309-5805

MAIL:mu-min.tumugi@white.plala.or.jp

(担当:中村・佐々木)

## 【講師紹介】

相馬範子(そうま・のりこ)氏

1958年、静岡県藤枝市生まれ。東北福祉大学社会福祉学部社会福祉学科卒業。

1985年「つむぎ子ども教室」を主宰。

1988年「つむぎ子育て研究所」代表兼理事長を務める。

2015年「ろぜっと保育園園長兼子ども子育て支援複合施設なかまの杜代表」に就任。

子どもの生活リズムと発達についての科学的理論を基に、発達の遅れや障害をもつ子どもたちの指導を行う。

保育士・教育関係者、保護者に向けて、全国各地で「子どもの発達」「子育ての科学」をテーマに講演活動を続けている。

## 2017年度 相馬範子先生 学習会のお知らせ

2017年4月

主催:NPO 法人ムーミンの会  
児童発達・放課後等デイサービス  
つむぎ子ども教室

相馬範子先生を講師に迎え、子どもたちに関わる保護者、保育士、事業所職員がともに子どもの発達について学ぶ勉強会を開催いたします。昨年度同様、講義終了後に参加者によるグループワークの時間を設け、皆で理解を深め合いたいと思います。ぜひご参加ください。

			タイトル
第1回	5/23	(火)	子育ての科学に基づく子どもの発達 ～生体の生活リズムの重要性～
第2回	6/13	(火)	直立状二足歩行までの道すじ ～ハイハイから直立状二足歩行へ～
第3回	7/6	(木)	発達を促す運動遊び ～からだのぎこちなさを軽減していくために～
第4回	9/20	(水)	食育 ～食べる力=生きる力～
第5回	10/17	(火)	手の働きを育てる ～手の巧緻性を高めるために～
第6回	11/21	(火)	ことばは育ちの総合力 ～ことばを獲得していくために～
第7回	1/16	(火)	安定した情緒を育てる ～問題行動を軽減するために～
第8回	2/20	(火)	思春期の子どもたち ～脳とからだの変化について理解を深める～

※学習会のテーマに関しては変更する場合があります。

<問い合わせ先>

NPO 法人ムーミンの会

児童発達・放課後等デイサービス つむぎ子ども教室

TEL: 045-253-1203 FAX: 045-309-5805

Email: [mu-min.tsumugi@white.plala.or.jp](mailto:mu-min.tsumugi@white.plala.or.jp)

(担当:中村・佐々木)

